



# 六郷 ろくごう

六郷小学校

H29. 9. 22

No. 18

## 「あいさつ」が心を結んで

21日から「交通安全運動」が始まっています。職員も学校付近の交差点に立って指導を行っています。私（校長）も学校前の道路をガソリンスタンドの前まで歩いてみました。そこで、こんな出会いがありました。

集団登校の班を待っている男の子とお父さんがいました。そのお父さんも、子ども達にあいさつをしてくれていて、ありがたいと思いました。そして、さらにその隣におばあさんが立っていたので、きっとその男の子のおばあさんだと思いました。ガソリンスタンドまで向かい引き返したところ、男の子はすでにいないのですが、さっきのおばあさんがまだ立っていて、子ども達に声をかけてくれています。不思議に思って話しかけたところ、次のようなお話をしてくれました。



自分の孫はもう大学生だけれど、子ども達がかわいくて、毎日子ども達に声をかけているとのことでした。そして、六郷小学校の運動会に行った時に、よく知らない小学生の子が「おばさん、こんにちは」と声をかけてくれたそうです。きっと、私が毎日あいさつしているから、そんなふうに声をかけてくれたのではないかと思ったそうです。そのことがうれしくて、今も毎日子ども達にあいさつをしてくれているそうです。

学校では、「あいさつ指導」に力を入れています。廊下に立ってあいさつ運動をしたり、どのクラスがあいさつの声が元気を調べて放送でお知らせしたりもしています。しかしながら、地域に帰るとあいさつができないという声もたくさん聞かれます。今回、このおばあさんと出会ってお話を聞き、「あいさつ」の意味を深く考えさせられました。今は、子ども達が歩いて登校する際に、なかなか地域の方と触れ合う場面がありません。車社会ですし、朝は皆さんお忙しいことと思います。しかしながら、一人でも子ども達のことを思い、このように声をかけてくれる人がまだいる、この六郷の地は豊かな社会であるような気がします。

子ども達は学校だけで育つものではありません。子ども達は地域の宝であり、地域の未来です。学校と地域が一緒になって子ども達を育てていきたいものだと強く思います。

## 地域の方とのつながり

地域の方で「平野さん」という方から電話が入りました。その方は、実は私（校長）が大学を出て初めて勤めた南外西小学校時代に教務主任をなさっていた「平野先生」でした。もう89歳という高齢でしたがとてもお元気でした。その先生が学校に来られて、いろいろお話をしたのですが、帰り際に「これを子どもに渡してほしい。」と頼まれました。それは一冊の本でした。

学習発表会の際に、子ども達が「一人暮らしの方」に学習発表会の案内を配っています。平野先生の所には、5年生の　　さんが招待状を書いて渡してくれました。

平野先生は、そのきれいに書かれた招待状に感動して、わざわざ書店に行って、写真にある「にっぽん昔話」の本を購入してもってきてくれたのでした。

そう言えば、大学出たてで何もわからない私に、平野先生はよく本を貸してくれました。「これを読むと勉強になるぞ。」と言われたような記憶があります。そのおかげで、私も本好きです。

このように、一人の子どもが書いた招待状から、地域の方とのつながりが生まれ、そしてそれがまた別の形で、子どもに大切な何かをもたらしてくれる。うれしい限りです。



# マラソン大会に向けて、毎日練習！

学習発表会が終わり、今は毎日マラソンの練習に取り組んでいます。マラソン大会は10月5日に行われますが、そこでベストの力が出せるように、全校でがんばっています。また、ご存じのように、美郷町は「走る美郷」をスローガンに掲げています、そういった意味でも、短期間ですが「走る力」を育てたいと考えています。

2校時終了後の「しみずっ子タイム」に、全校児童がグラウンドに出て走っています。初めて練習を見て驚きました。とにかく全員が一生懸命走っています。それは当たり前ではないかと思われるかもしれませんが、他校ではなかなかそうはいきません。走るのが嫌いな子どもどちらかという人多く、ましてやマラソンともなると、一層その気持ちが強くなってしまい、だらだら走る光景が目につけてしまいます。

では、なぜに六郷小学校の子ども達はがんばれるのか。よく観察してみると、6年生ががんばっています。早めにグラウンドに入って、男子も女子もとにかくがんばっています。6年生が一生懸命走っていて、他の学年がまねしないわけがありません。6年生に本当に感謝です。普通は、せつかくの休み時間がなくなって走るわけですから、そこで既に意欲を失いがちです。6年生ともなると、手を抜く術も持ち合わせています。ですから、どこの学校でも全校児童をしっかり走らせることに苦勞するのです。

6年生のがんばりは本当にありがたいです。郡陸上のリレーでも男女優勝するなど「走る美郷」は健在です。



## 読み聞かせは楽しい！

現在も地域の方々から、読み聞かせに来ていただいています。今回も1・2年生の各学級に入ってもらって読み聞かせをしてもらいました。子ども達の表情を見てもらえばわかるように、本当に真剣に聞き入っています。

また、読み聞かせの方々とも仲良くなって、終わってから声をかけ合う場面もあります。子ども達のためにありがたい限りです。



## 子ども達のがんばり

- 沼の柵カップ 準優勝 六郷ピオニーズ  
優秀選手賞
- サッカースポーツ少年団親善西目大会  
U-10 優勝 美郷F Cスポ少
- 雄郷カップバスケットボール大会  
第3位 六郷アスパルズ
- 石井露月顕彰  
全国ハイク大会・秋田市短詩型大会  
入選